

京都舞鶴港の特長

- ① 湾口が狭い
⇒地震発生時の津波に強い。
- ② 周囲を高い山で囲まれている
⇒防風効果が高く、波が穏やか。
- ③ 干満差が30cm以下
⇒安定した荷役が可能。
- ④ 護岸の高さが海拔1.8m
⇒概ね数百年から千年に一回程度の大規模な津波よりも高い。
- ⑤ 周辺道路が重要物流道路(※)に指定
⇒災害時でも主要地域との道路網を確保。
※重要物流道路とは、国土交通大臣が指定し40ft背高の特車通行許可の不要措置、災害時の道路啓開・災害復旧を国が代行など平常時や災害時を問わない安定的な輸送を確保できる路線です。



災害時の代替・補完機能(リダンダンシー)

近年、地震、台風、豪雨などの自然災害に毎年のように見舞われており、南海トラフ地震のような巨大地震も予想されています。このような自然災害が起これば、甚大な被害が発生することが予想されます。

災害による物流への影響

- コンテナの漂流・倒壊
- ターミナルの混雑
- 保管倉庫の浸水
- ドレージの手配が困難

被害を最小限に抑えるには非常時の物流ルートの確保が必須

メインポートの代替・補完港として京都舞鶴港のご利用をご検討ください!

舞鶴国際ふ頭・第2ふ頭の性能

施設名称	延長(m)	水深(m)	CFS床面積(m ²)	荷役機械
舞鶴国際ふ頭1号岸壁	350.0	-14.0	①2,046.87 ②2,096.04	ガントリークレーン2基
第2ふ頭1号岸壁	130.0	-7.5	①1,737.61	多目的クレーン1基
第2ふ頭2号岸壁	185.0	-10.0		
第2ふ頭3号岸壁	165.0	-9.5		
第2ふ頭4号岸壁	165.0	-9.5		

京都舞鶴港の皆様の利用をお待ちしております。詳細については下記までお問い合わせください。

一般社団法人 京都舞鶴港振興会

〒624-0945 京都府舞鶴市宇喜多1105番1 舞鶴21ビル3F
電話 0773-75-7184 FAX 0773-75-7198 HP <https://www.port.maizuru.kyoto.jp/>



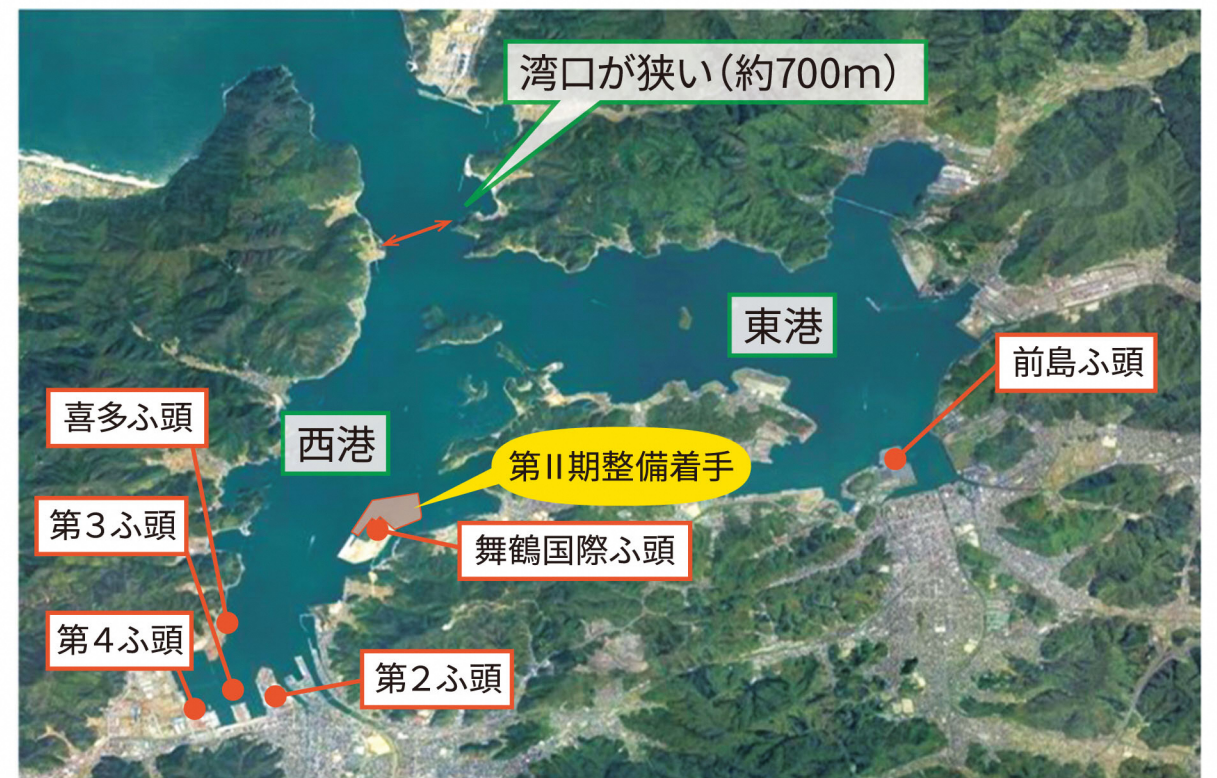
Webサイト



YouTube



KYOTO MAIZURU PORT



「国際海上コンテナ」「国際フェリー・国際RORO船」「外航クルーズ」の3機能について日本海側拠点港として国土交通省から選定

京都舞鶴港はさらに 便利になっています。

定期コンテナ航路

舞鶴＝韓国(釜山)定期コンテナ航路

運航スケジュール	日 月 火 水 木 金 土						
	航路①	-	金沢	新潟	舞鶴	境港	浜田
航路②	釜山	釜山新港	境港	敦賀	舞鶴	金沢	-
便数	釜山港:週2便 釜山→舞鶴:4日 舞鶴→釜山:3日			釜山新港:週1便 釜山新港→舞鶴:3日 舞鶴→釜山新港:4日			
運航会社	興亜LINE(株)、長錦商船(株)(共同配船) スペースチャーター:天敬海運(株)(航路②利用)						

釜山港T/Sで世界各地と接続

運航スケジュール	日 月 火 水 木 金 土						
	敦賀	舞鶴	釜山		福山	高松→水島	松山
釜山	門司	境港	伊万里	釜山	境港	金沢	
便数	週1便 釜山→4日→舞鶴→1日→釜山						
運航会社	高麗海運ジャパン(株)						

舞鶴＝中国(大連・青島・上海)定期コンテナ航路

運航スケジュール	日 月 火 水 木 金 土						
	-	新潟	富山	-	小樽	-	舞鶴
-	-	大連	青島	-	上海	-	
便数	週1便 舞鶴→大連:3日		大連→舞鶴:11日				
	舞鶴→青島:4日		青島→舞鶴:10日				
	舞鶴→上海:6日		上海→舞鶴:8日				
運航会社	神原汽船(株)						

中国に向けたダイレクト航路



日韓露国際フェリー航路

舞鶴＝韓国(東海)＝ロシア(ウラジオストク)国際フェリー航路

運航スケジュール	日 月 火 水 木 金 土			
	東海	ウラジオストク	東海	舞鶴
便数	週1便 舞鶴→東海:1日 舞鶴→ウラジオストク:3日 ウラジオストク→舞鶴:2日		東海→舞鶴:1日	
運航会社	DUWON商船(株)			

迅速で定時性が高く、多様な荷物が運べる

日本海フェリー航路

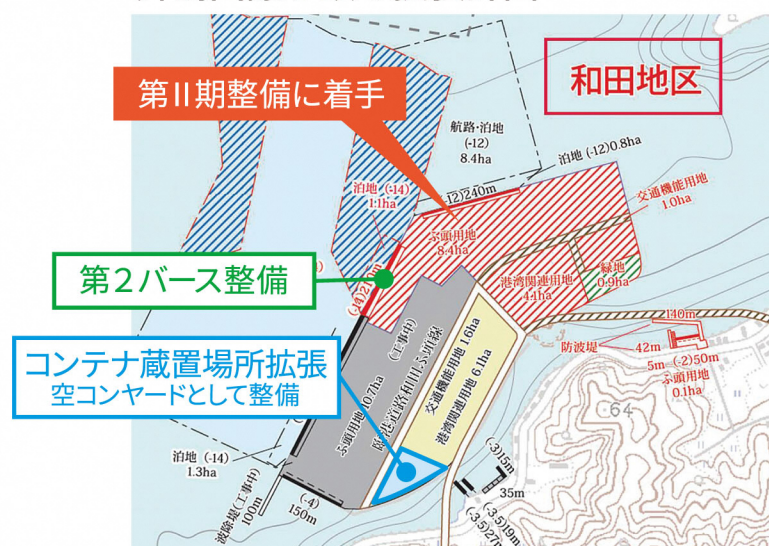
舞鶴＝北海道(小樽)直通フェリー

運航スケジュール	舞鶴発 → 小樽着		小樽発 → 舞鶴着	
		23:50	翌日20:45	23:30
便数	毎日			
運航会社	新日本海フェリー(株)			

デイリー運航
エア便と同等のリードタイム

国際海上コンテナ機能の更なる強化

舞鶴国際ふ頭の拡張計画



アクセスしやすい港を目指して整備中

～舞鶴西ICから国際ふ頭までスピーディーな移動の実現に向けて～



短時間での効率的な配送や移動を実現!

